

中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

| 法人名等 | 目標の内容・実績 | | | |
|--|-----------|---|---|---|
| 【法人名】 一般財団法人埼玉県河川公社 【中期経営計画の期間】 令和5年度～令和7年度 | 目標 | 艇置隻数 | 艇置使用料収入 | 体験クルージング等の実施回数 |
| | | 【令和5年度目標】 230隻の維持 | 【令和5年度目標】 110百万円の維持 | 【令和5年度目標】 4回／年 |
| | 各年度の実績 | 【令和5年度実績】 243隻 | 【令和5年度実績】 113百万円 | 【令和5年度実績】 4回実施 |
| | 法人による自己評価 | 中期経営計画の前期間(令和2～4年度)は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動制限により、屋外のレジャーが志向されたため艇置隻数は伸長した。新型コロナウイルス感染症5類移行後(R5年度)は、他のレジャー等へ志向がスライドする予測としていたため契約隻数目標を230隻とし、大場川・芝川マリーナの認知度向上のため広報(告知)活動を強化してきた。 令和6年度は前年度から引き続き契約隻数増となり、他のマリーナと同様、本公社のマリーナにおいても艇置隻数を増加させることができた。 | 今年度は、前年度から艇置契約隻数が増加したため、艇置使用料収入は大きく増となった。 | 体験クルージングは参加者(県民)に大いに好評な事業である。事業開始当初から無事故で事業推進を実施している。 |